

That's 市民力

今、なぜ協働か??考えるきっかけづくりを...

H25. 11 月号

発行: 市民協働推進室
〒850-0022 長崎市馬町 21 番地1 (市民活動センター内)
TEL 095-829-1125 FAX 095-829-2925
市民力ネット <http://www.city.nagasaki.lg.jp/shiminkyoudo/>



2013 自分新化講座 ~第2回~

「日本の地方分権と地域経済」

10月14日(月・祝)、作家・経済評論家の堺屋太一氏を講師に迎え、今年度2回目となる自分新化講座を開催しました。

講演では、東京への一極集中や安定志向を断ち切っていくことの必要性を、集まった約300人の聴衆に熱心に語っていただきました。

近代の日本において、幕末から明治維新までの時期が「第一の危機」、戦前戦後の時期が「第二の危機」であったが、2010年からの約15年間で「第三の危機」になるだろうとの見解を示しました。

この危機的状況の原因として、少子高齢化、起業家の減少、家庭や地域社会の崩壊、組織の陳腐化、時代遅れの地域構造と5つの問題点を指摘。

また、その根底には、戦後の日本で行われるようになった“規格大量生産”を効率よく推し進めるために生まれた「権力や情報の一極集中」、官僚やマスコミが教育・就職・結婚・出産などの“人生を規格化”したことで生まれた「安定志向」があるとも指摘。

「東京一極集中と安定志向を断ち切ることは、今の日本にとって難しいことであり、非常に大きな戦いになるが、地域社会を復活させるため、地域・家庭、皆さんでしっかり考えてほしい。そして、世界でひとつ、日本で一番のものを長崎でつくってほしい。」と強調し、講演を締めくくりました。

【第4回】12/19(木) 大田弘子氏(政策研究大学院大学教授)「日本経済の成長戦略」



協働

ながさきエコネットの取り組み

このコーナーでは、さまざまな協働のパターンの中から、主に市民活動団体と長崎市との協働の事例について紹介します。

環境保全課

- ・イベントの開催
- ・活動の広報、PR
- ・関係機関との連絡調整

ながさきエコネット

- ・拡大に向けた会議の開催
- ・他分野とのコラボ事業
- ・イベントの企画、運営
- ・広報紙の作成

協働

- ・ながさきエコライフ・フェスタ等の開催
- ・市民主体の地球温暖化対策の実践、拡大
- ・ながさきエコネット(市民ネットワーク)の拡大

「ながさきエコネット」は、平成22年度の長崎市提案型協働事業において、地球温暖化対策に向けた市民ネットワークを構築することを目的として、21の団体が結集して設立されました。

「いろんな得意なことを持つ『団体』が協力して、未来の『子どもたち』のタメにみんなで一緒に環境を守ろう」をモットーに活動しており、現在は構成団体が28団体に増えています。

10月19日(土)に開催された「ながさきエコライフ・フェスタ」には、企画段階から関わっており、作業部会・全体会議の開催やイベント当日の運営などネットワーク全体の活動として多くの団体が参加しています。

その他にも、「緑のカーテン」ではセミナーの講師や広報紙の作成、審査を行ったり、ネットワーク拡大に向けた「フォーラム」を行ったりするなど、活発な取り組みが行われています。

また、ネットワークの内外で交流が行われることで、多分野コラボレーション事業も実施されており、幅広い活動として相乗効果が生まれてきています。

市民活動団体が持つ知識と経験による企画力・実行力と、行政が持つ広報媒体やイベント開催等を通じた広報力によりネットワークの構築と拡大を図り、市民主体の地球温暖化対策等、環境行動の推進が図られています。



H25.
11 月号

That's 市民力

協働 提案型協働事業 中間報告会

10月27日(日)
提案型協働事業の
中間報告会を開催しま
した。



今回は、平成24年度に採択され、現在実施中の5事業について、これまでの実施状況や成果、協働による効果等について、報告がありました。

審査委員からは、協働のプロセス、来年度以降の事業の方向性等についての質問や、事業の内容や進め方についてのアドバイス等がありました。

「協働」という手法での事業を、手探りで進めていく中で、市民活動団体と、市の担当課との間には、信頼関係が築かれてきていて、笑顔で報告をする姿に今後の可能性を感じました。

市民力 ちゃんぼんミーティング 「もったいない」から始まるエコ活動

10月24日(木)、第5回
ちゃんぼんミーティングを開催
しました。



今回は、「もったいない」を
キーワードに5団体、12人が
参加しました。

「もったいない」と一言と言っても、生ごみや放置自転車などの「モノ」、たくさんあるのに必要な人になかなか届かない「情報」など内容は様々でした。

「もったいないから何かに活用する」「もったいないから再生させる」「バラバラに存在していてももったいないものを繋げる」、そんな気持ちを人から人へ伝えることが大切との話が出され、参加者の気持ちがひとつにまとまったようでした。

伝習所

長崎伝習所 塾活動 中間報告会

10月23日(水)、長崎伝習所の塾
活動の中間報告会を開催しました。

今年度活動中の5塾とフォローアップ
塾の1塾の活動状況について塾長が
報告し、運営委員からアドバイス等が
ありました(東京の2塾は事務局説明)。



後半は、交流の時間としてワールドカフェ形式のワークショップを行いました。「あなたは、長崎市のセールスマン！誰に、何を売りますか？」をテーマに、塾生が4人1組で意見交換を行いました。その後、メンバーを入れ替え、さらに意見交換を行うことで、内容がどんどん広がり、面白い意見が数多く出されました。この交流での他塾メンバーとの繋がりが、今後の活動に活かされることに期待したいです。

市民力

第2回 市民力推進委員会

10月24日(木)、今年度2回
目の市民力推進委員会を開催
しました。



議題の「市民力向上に関する
来年度事業について」協議をし
ていく中で、出席した委員から、
市民活動団体支援のあり方については、団体のリーダーだけでなくメンバー全体の力の底上げを支援する必要がある、団体の「思い」を次に繋いでいくための人材育成を促す必要があるなどの意見が出されました。

また、協働の推進には、市職員の意識改革も必要であることから、今後は市役所内の変化を「見える化」していく必要があるとの意見も出されました。

ちゃんぼんミーティング プラスα

11月3日(日)、長崎食料元船
倉庫で“みなと du マルシェ”が開催
されました。

このイベントは、9月のちゃんぼん
ミーティングの参加者が中心となり
「『手しごと市』を長崎らしい場所で開催したい！」という話を、早速実現させたものです。会場には、かわいい雑貨や小物、おいしいお菓子やハム、手づくり体験のワークショップなどがあり、多くの来場者で賑わっていました。



ちゃんぼんミーティングから始まった「手づくりの輪」が、さらに大きく広がっていく予感がしました。

もってこい 市民力

■ ケーブルテレビ放映情報 ■

12月は、「団塊シニア世代セカンド
デビュー応援事業」を紹介します。

長崎ケーブルメディア
デジタル 111chで
好評放送中！

★毎月第2・第4金曜日

★午後5時(初回)・7時・9時・11時

YouTube でもご覧いただけます！

<http://www.youtube.com/user/shiminryoku>

